

# 技術教育専修

中等教育履修分野

「技術立国ニッポン」を支える「ものづくり」を推進する高い技術力を備えた教員を養成します。

◆ 学びのポイント

## 1 ものづくりに関する幅広い分野について学ぶ

中学校技術・家庭(技術分野)は木材加工、金属加工、機械、電気、情報、栽培の6つの分野から構成されています。本専修ではこれらの幅広い分野について基礎から応用まで学びます。



## 2

### ものづくりに必要な理論を身に付ける

ものづくりを正しく行うには理論的基礎を身に付けておくことが必要です。本専修では木材工作理論、金属工作理論、機構学、電気基礎、情報基礎、栽培学原論など、ものづくりに関する多数の講義科目を開講しています。

## 3

### ものづくりの実習を通して実践力を身に付ける

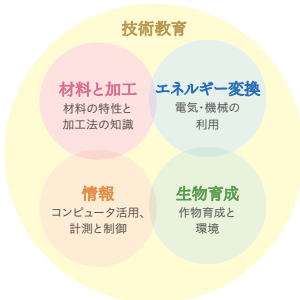
本専修には材料工作実習、金属工作実習、機械実験実習、電気実験実習、情報技術実習、栽培実習など多数の実習科目があります。これらの実習を通して工作や栽培の実践力を培います。特に少人数による徹底した実習によって、高い技能を身に付けることを特長としています。



◆ 学びの領域

## 4本柱で支える技術教育

技術教育の4本の柱をバランスよく学びます。



## 技術教育専修の授業スケジュール

【3回生前期の一例】

	MON	TUE	WED	THU	FRI
1・2時限				教育実習・事前指導	
3・4時限	情報技術演習	材料工作設計	中等教科教育法Ⅰ(工業)	教育実習・事前指導	技術史
5・6時限		初等教科教育法(国語)		機械設計製作	生徒指導・教育相談Ⅱ
7・8時限	電気実験実習	初等教科教育法(社会)		中等教科教育法Ⅲ(技術)	金属工作実習
9・10時限					



情報技術演習

Excel VBAを用いてプログラミング演習を行っています。



材料工作設計

木製品の設計を行うにあたって必要な基本的事項を学び、製作過程で設計が重要であることを理解します。今回は額縁を製作しています。

## Student's Voice

在学生の声

「仲間と学ぶ」

技術教育専修3回生  
**足立 朋弘さん**  
 (奈良県立平城高等学校出身)



技術教育専修では、木材や金属の加工・機械・電気・栽培・情報などの様々な分野に関する専門的な知識や技術を身に付けることができます。技術科は人数が少ない分、他専修と比べて先生との距離が非常に近いと言えます。そのため、もし学習内容がわからなかったり、難しい内容でも質問や相談がいつでもできます。したがって、学習面において優れた環境が整っています。また、本専修は実習系の授業が多く、他の大学や専修にはない貴重な体験ができます。

技術科は先輩後輩との距離も近く、仲がとても良いです。部活やアルバイトなど大学生活でわからないことがあればいつでも気軽に相談できます。是非、技術教育専修で共に学びましょう!!

主な開講科目

木材工作理論／ものづくり学／栽培学原論／電気基礎  
 機械実験実習／情報技術実習／情報基礎／栽培実習  
 電気実験実習／金属工作実習／材料工作設計／栽培環境学

取得できる免許状

・[中等教育履修分野]中学校教諭一種(技術)等  
 (P.8.9「取得できる免許状・資格」のページ参照)

卒業後の主な進路

中学校教諭(技術)、小学校教諭、高等学校教諭(工業)が主な進路です。その他、公務員、企業、大学院への進学など、活躍の場は幅広くあります。

教員および専門分野(平成29年5月1日現在)

- ・谷口 義昭教授/技術科教育・木材加工技術科教育教材の開発研究
- ・箕作 和彦准教授/栽培栽培技術の研究と開発
- ・数 哲郎准教授/電気・情報電気・情報分野の教材開発
- ・河添 久美特任准教授/機械・金属加工機械・金属加工分野の教材開発
- ・世良 啓太特任講師/技術科教育技術科教育における指導方法の研究開発